

国分寺チェンバークワイア クリスマス公演

J.S.バッハ作曲

— バッハの四季 XVIII —

クリスマスオラトリオ I - III

指揮 市瀬 寿子

ソプラノ 隠岐 彩夏

アルト 山下 牧子

テノール 隠岐 速人

バリトン 小林 由樹

合唱 国分寺チェンバークワイア

オルガン 菅 哲也

管絃 オーケストラ・シンポジオン

ヴァイオリン 高橋真二 鍋谷里香 小林瑞葉 大西律子 大久保幸子 小池吾郎

ヴィオラ 諸岡涼子 上田美佐子

チェロ 諸岡範澄 野津真亮

コントラバス 諸岡典経

フルート 前田りり子 菊池香苗

オーボエ (ダモーレ) 三宮正満 森 綾香 (ダカウチヤ) 小野智子 小野寺彩子

バスーン 守屋有紀

トランペット 斎藤秀範 野田 亮 村上信吾

ティンパニ 塩田拓郎

*Jauchzet
fröhlichet
auf
Dreiset
die Tade!*

*EINGANGSCHUK
aus dem WEIHNACHTSORATORIUM
BWV 242*

*Lasset das Lager
verbannet die Klage.*

*Stimmet
voll Jauchzen
und Fröhlichkeit*

2018年12月19日(水) 19:00 開演 (開場 18:30)

小金井 宮地楽器ホール 大ホール (JR 武蔵小金井駅南口1分)

全席自由 ¥2,800 (当日券販売あり)

●チケット取扱い：小金井 宮地楽器ホール2階チケットデスク
●ご予約・お問合せ：国分寺チェンバークワイア 中重 ☎090-4934-0019

Calligraphy of yurikoASHINO ©
<http://www.yurikoashino.com/>

主催 国分寺チェンバークワイア <http://kokubunjichamber.blog33.fc2.com/>

後援 国分寺市音楽連盟

クリスマスを待ちながら、キリスト・イエス降誕の物語を皆様にお届けできます事をうれしく存じます。冒頭楽章(歓呼して喜び、その日々を讃えなさい Jauchzet, frohlocket, ...)と歌います。祝祭の音楽です。が、またこの曲は、イエスが人々の心に入り、そして永遠にいて下さる事を願う瞑想の音楽とも云えましょう。神と人類との間の愛の物語です。ソロの4人の歌手、諸岡範澄音楽監督による古楽アンサンブル、共に最高のプレイヤーです。皆さまのご参会を心よりお待ちしております。

2018年秋 国分寺チェンバークワイア主宰 市瀬寿子

Profile



市瀬 寿子 ●指揮 国立音楽大学教育音楽学科卒業。岡本敏明、小山章三 両氏の薫陶を受け、在学中から合唱音楽に関心をよせる。1980年より95年まで 淡野弓子「Heinrich Schütz-Chor, Tokyo」のメンバーとして研鑽を積み、演奏活動に参加。1991年に 国分寺チェンバークワイアを結成。94年より、「バッハの四季」シリーズを開始。教会暦によるバッハの連続演奏を目指す。また立教大学新座キャンパス公開講座「市民のためのメサイア連続演奏」の合唱指導などで多くの合唱団と出会い、交流を持つ。日本合唱指揮者協会会員。



隠岐 彩夏 ●ソプラノ 岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士、博士後期課程修了。声楽を佐々木正利、朝倉蒼生、秦貴美子、寺谷千枝子、Nazzareno Antinori の各氏に師事。三菱地所賞受賞。第20回友愛ドイツ歌曲コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。国際オペラガラコンサート(Théâtre Lyricorégra 20主催、於モントリオール)日本代表。2013・14年度日本演奏連盟宗次エンジェル基金奨学生。第85回日本音楽コンクール声楽部門第一位、岩谷賞(聴衆賞)、エナカミチ賞受賞。バロックから近代まで歌曲やオラトリオに幅広いレパートリーをもちリストとして多数出演。オペラでは『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ミミ、ムゼッタ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラ役等。文化庁新進芸術家海外研修員として2019年1月よりニューヨークへ渡米予定。二期会会員。



山下 牧子 ●アルト 広島大学を卒業後、東京藝術大学大学院に学ぶ。第1回東京音楽コンクール声楽部門1位。第72・73回日本音楽コンクール共に3位入賞。平成27年度よんでん芸術文化奨励賞受賞。2002年には日生劇場オペラ教室「カルメン」タイトルロール。2004年から、新国立劇場にて、マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」、ベルク「ルル」、プッチーニ「蝶々夫人」、ビゼー「カルメン」、シュトラウス「サロメ」、ツインマーマン「軍人たち」、ヴェルディ「椿姫」「リゴレット」、コルンゴルド「死の都」、松村禎三「沈黙」、池辺晋一郎「鹿鳴館」等に出演。2005年には二期会の公演にも活躍の場を広げ、ヴェルディ「椿姫」、ヘンデル「ジュリアス・シーザー」、モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」「イドメネオ」ワーグナー「トリスタンとイゾルデ」に出演。コンサートでは、98年芸大定期ベルリオーズ「夏の夜」リストをはじめ、ベートーヴェン「第九」、バッハ「短調ミサ」「マニフィカト」「クリスマス・オラトリオ」「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ヴィヴァルディ「グローリア」、ハイドン「戦時のミサ」、モーツァルト「レクイエム」「ミサ・ソレヴィス」、デュルフル「レクイエム」、ヴェルディ「レクイエム」、マーラー「復活」等のアルトソロを務める。特に、「第九」、「メサイア」においては、国内主要オーケストラと度々共演。リサイタル等では、様々なスタイルや言語の歌曲を取り上げた、意欲的なプログラムに取組んでいる。二期会会員。



隠岐 速人 ●テノール 都立府中西高等学校卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。バリトンとして第13回国際マリオリアンツァコンクールファイナリスト。第48回日伊声楽コンクール入選。およそ20の役でオペラに出演。第九やメサイアにもリストで出演。2013年から1年間のイタリア留学を機にテノールに転向。オペラでは『ラ・ボエーム』ドゥルフォ、『ランメルモールのルチア』エドガルド、『仮面舞踏会』ルカルド、『椿姫』アルフレード、『妖精ヴィリッ』ロベルト、『リゴレット』マントヴァ公爵、『蝶々夫人』ピンカートン、『トスカ』カヴァラドッシ等に出演。第九やモーツァルト作曲 c moll messe のソロを務めた。2017年 Théâtre Lyricorégra 20 主催国際ガラコンサート(モントリオール)に出演。これまでに鈴木寛一、望月哲也、直野資、工藤健詞、モチエオ久美、須藤慎吾、Angelo Loforese、Gianni Maffeo、Luca Gorla、Nazzareno Antinoli、秦貴美子の各氏に師事。二期会会員。



小林 由樹 ●バリトン 国立音楽大学卒業。日本音楽コンクール 3 年連続入選。イタリア声楽コンクール金賞受賞。『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵にて、オペラの初舞台を踏む。その後、日本オペラ ッタ協会主催「メリー・ウイドウ」カスカーダ子爵にてデビュー後、同協会の舞台に度々出演し、歌役者としての基礎を学ぶ。また、三木総作曲『うたよみざる』にて、主役のを全国の学校で公演(文化庁本物の舞台芸術体験事業)その後、『椿姫』ジェルモン、『ラ・ボエーム』マルチエツロ、『カプリッチョ』伯爵、『ロメオとジュリエット』メルクシオなどでオペラの舞台に出演。2004年からは新国立劇場に活躍の場を広げ、『カルメン』エスカミーリオ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』アルフィオ、『ばらの騎士』ファーニナルなどの主要な役で出演を続けている。その間、イギリス「バクストン・オペラ・ハウス」で開催される、「ギルバート&サリヴァン・フェスティバル」に参加し『ミガ』ビュ・タシュ、『コックス & ボックス』バウンサー軍曹役にて、コメディの本場で大喝采を浴びた。コンサートの分野では『第九』、『メサイア』、『カルミナ・ブラーナ』などのバリトンソロを務めている。これまでに松本美和子、ジャンフランコ・バステネ、アッリーゴ・ポーラ、渡辺誠、田口興輔、藤巻信夫の各氏に師事。二期会会員、日本演奏連盟会員。



菅 哲也 ●オルガン 国立音楽大学器楽学科オルガン専攻を卒業。同大学院音楽研究科修士課程を修了後、ドイツ学術交流会(DAAD)給費留学生として渡独。ドイツ国立ケルン音楽大学を卒業。これまでに日本及びヨーロッパ各地で演奏、録音を行っている他、オーケストラ、合唱団との共演、通奏低音奏者としてバロックアンサンブルへの参加も多い。現在、国際基督教大学オルガニスト。同大学教養学部及び宗教音楽センター講師。国立音楽大学オルガン科講師。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所講師。



オーケストラ・シンポジオン (音楽監督 諸岡範澄) ●合奏

1995年創立。ブルージュ国際古楽コンクールをはじめとする、数多くの内外コンクール受賞者を含む優秀な音楽家たちをメンバーとするオーケストラ。作曲家達の活躍した時代の楽器、演奏法を用い、バロック、古典派からロマン派に至る、声楽を含む多様な管弦楽作品を数多く演奏している。CDでは「1770年代の二長調交響曲集」、「1780年代の短調交響曲集:コジェルフ&モーツァルト」、「熱情のライプツィヒ・ドレステン 1840's」、「めんどり&ジュピター」をALM RECORDSよりリリース、いずれも高い評価を得ている。



国分寺チェンバークワイア ●合唱

1991年創立。ルネサンス・バロック期の音楽を主なレパートリーとし、少人数で「命あふれるア・カベラの響き」を追求して研鑽を積んでいる。1996年、国分寺チェンバークワイアと共ドイツ演奏旅行を敢行。ベルリン、ライプツィヒ等5都市にて演奏。2004年10月のイタリア演奏旅行では、ローマ、パルマの教会でのコンサートを通して地元合唱団と交流を持つ。2005年4月、紀尾井ホールにて創立15周年記念演奏会、また2012年1月、同じ紀尾井ホールにて創立20周年記念演奏会、2016年11月、小金井 宮地楽器ホールにて創立25周年記念演奏会 バッハ『短調ミサ曲』を開催、いずれも絶賛を得る。

- ソプラノ 笠間美香・庄司由美子・菅本高代・高橋明美・高橋純子・田代淳子・玉木千里・津吹陽子・富田桂子・成井木綿子・前川洋子・宮原三千世・本山奈緒子
 アルト 入江早由美・柏木美紀子・金井和枝・岸本真理子・篠田理佳・芝田多真美・島崎亜希子・立川政子・中重久子・細矢 恵・松風まさみ・森迫邦江・矢形純子・吉橋康子
 テノール 雨宮史朗・大場智夫・佐々木恭之助・高萩則夫・田代 雅・門司常宏
 バス 阿部利興・池田 彰・遠藤伸雄・久保田滋人・駒井義明・篠田知哉・富山和照・中村誠一・長山 宏